

病院長就任のあいさつ

岡谷市民病院 病院長 天野 直二



新年度を迎え、4月1日より岡谷市民病院の病院長に就任いたしました天野直二です。みなさんとともに岡谷市で生活し、働けることをとても期待しています。信州大学医学部附属病院における精神神経科長、院長としての経験を活かし、岡谷市の医療と福祉に万全を期していきたいと思っております。

医療は総合的に、すべての面で地域を基盤にした展開が重点的な目標であります。また、私ども医療従事者には、岡谷市民の健康と安全を守る責務があり、特にこの超高齢社会においては、老人医療とがん診療が喫緊の課題となっております。地域医療を推進するにあたり、岡谷市が全国に誇れるような包括的なシステムと、医療の連携の体制を構築することが必要と考えています。

病院の基本理念にあるように、思いやりを持って患者さんに優しい医療を展開するとともに、働く一人ひとりが明るく勤務できるように、人を大切にすることを大切に考えます。また、若い医師の確保には研修や鍛錬の体制がより一層整備されること、大学病院などとの連携で医師の人事交流が平滑に行われること、医療の啓発的な話題を数多く提供できるような、市民向けの公開講座などを企画することなどが、とても重要であると考えています。

歴史と伝統ある岡谷市民病院が、内実ともにより一層発展することを念じて、あいさつにかえたいと思います。これから何卒よろしく願っています。

市民のみなさんとの対話から…



「まちの活力」「ひとの活力」
今月の快活生活通信

「市政懇談会」が開催されました

今年の市政懇談会は、2月6日から14日の間に、市内5会場で開催しました。新年度の重点施策を中心に、市の事業を説明し、市民のみなさんからのご意見や要望を広くお聴きしました。いただきました貴重なご意見などは、今後の市政運営の参考にさせていただきます。

■開催回数：5回 ■参加人数：延べ342人

Q 蚕糸業やシルクの歴史・文化などの岡谷ブランドを産業振興へ活かしていくための施策とは？

A 新岡谷蚕糸博物館では、岡谷の製糸業を現在に受け継ぐ宮坂製糸場が、生糸の生産をする現場を動態展示している。歴史や文化とともに、産業としての製糸を後世に伝え、つないでいくことが大切と考えている。三沢地区では蚕養の取り組みが始まり、昨年は繭を蚕糸博物館に納めていただいた。こうした取り組みを通じ、岡谷の蚕糸業、製糸業を守っていききたい。蚕糸博物館は、ここに暮らすわたしたちが、岡谷の歴史や伝統に誇りを持つよりどころであると同時に、岡谷に多くの人を呼び込む施設とも考えられており、岡谷のまちなかに賑わいを生み出す役目を果たすようめざしていく。

Q 空き家対策の調査の進捗状況を知りたい。

A 平成24・25年に空き家の実態調査を進めるなか、一般住宅では、約550件を絞り込み、老朽具合が著しいなどの21物件を特定。今後、引き続き、詳細な調査を行う。

Q 人口減少の施策と、子どもを生み育てる環境整備についての考えを聴きたい。

A 製造業を中心とした産業の振興により、まちの活力を高めていく。企業誘致や新規創業、既

存企業のがんばりを支援し、新規雇用を広げ、岡谷への定住者を増やしたい。高い技術を持つ定年退職者が、Uターンなどにより、地元企業で貢献できるしくみも考えていく。また、若い世代の定任に向けた環境づくりとして、保育時間の延長、学童クラブの拡充などに力を入れる。

Q 新消防庁舎が完成したが、旧庁舎は今後どのように活用するのか。岡谷のシンボルとして、市の歴史を紹介できるような場所にできないか。

A 各方面から意見をいただいているが、旧庁舎は、昭和11年の市制施行以来、市役所として半世紀、その後は消防署に転用し長年使用してきたので、まずは、急いで修繕する必要がある箇所の補修工事をきちんとしたい。今後の活用方法については、もう少し時間をいただきたい。

Q 来年度の長地286号線の拡幅工事の概要を教えてください。

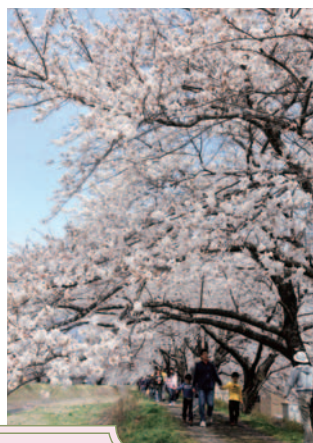
A 工事の詳細はまだ決まっていないが、車のすれ違いがスムーズにできる2車線と歩道の整備を考えている。横川地域では、モミジ植栽による景観形成の取り組みもされているので、植栽スペースについてなど、一緒に考えていきたい。

問合せ ● 広報情報課(内線1366)

あるき太郎 vol.10 いちまんぼ 花回廊壱萬歩 2015

ぽかぽか・てくてく 春の横河川「花回廊」

岡谷のまちを歩いてめぐる「岡谷市まちづくりウォーキング事業」も、いよいよ今年で第10弾。コースは、横河川沿いを歩く「さくらコース」のほかに、出早神社まで足をのぼす「かたくりコース」の2コースを設定。自分の体調やペースに合わせて、気軽にウォーキングが楽しめます。楽しいイベントや物販もありますので、みなさん、ふるってご参加ください。



期日…**4月18日(土)** (小雨決行)

集合場所…岡谷湖畔公園

マレットゴルフ場横芝生広場

受付…午前7時30分～8時

出発式…午前8時～

スタート…午前8時20分ころ

ゴール…午前11時30分まで

おかや総合福祉センター (諏訪湖ハイツ)



参加無料

参加賞もあるよ!

❁ さくらコース

全長約6km (1万歩達成コース)

❁ かたくりコース

全長約9km (1万5千歩達成コース)

◎運動しやすい服装 (体温調節ができるように)

持ち物…汗ふきタオル・飲み物・帽子・雨具



問合せ●健康推進課(内線1181)

原動機付自転車に「ラムラム王」をつけて走りませんか?

武井武雄生誕120年記念事業の一環として作成した、ご当地ナンバーの交付を始めます。童画の王様・武井武雄の代表作の1つ「ラムラム王」を配したデザインで「童画のまち岡谷」をアピールしましょう。

交付開始日…4月1日(水) 午前9時～

交付場所…市役所1階 税務課窓口

対象車両…50cc、90cc、125ccの原動機付自転車

交付方法…希望ナンバーの受付は行わず、番号は受付順に交付します。

※下1ケタの4と9、下2ケタの42は作成しません。

登録・譲渡・名義変更に必要なもの…車台番号のわかる証明書・所有者となる人の印鑑


廃車時に必要なもの…標識(ナンバープレート)・標識交付証明書・所有者であった人の印鑑

●新たに登録する場合は、通常のナンバープレートとご当地ナンバープレートとの選択制とし、すでに登録済みの車両は、1回に限り無料でご当地ナンバーへの交換ができます。
※自賠責保険について…ナンバープレートを交換する際に、自賠責保険の変更手続きが必要となる場合があります。必ず保険会社などに確認し、必要な手続きを行ってからお越しください。



問合せ●税務課(内線1127)

行政のページ




介護の仕事に興味はありますか?

これから介護の仕事をめざそうとされている皆さん。また、定年退職された皆さん。平成会はあなたの力を必要としています。就職と資格取得のダブルチャンスを利用して、平成会で活躍してみませんか。

就職と資格取得のダブルチャンス!
「初任者研修資格」受講料無料

働きながら、無料で受講! ご希望などにより、岡谷・諏訪にあるほかの施設での就労も可能です。お気軽にご相談ください。

今夏 岡谷に開設予定 しょうふう
介護老人福祉施設 松風
オープニング介護職員募集



社会福祉法人 平成会

<http://www.heisei-kai.jp/>

平成会 検索

●応募書類郵送・問い合わせ先●
〒399-6461 塩尻市宗賀1298-92
社会福祉法人 平成会事務局 人事部
☎0263-51-6610
(受付時間: 平日8:30~17:30)
Eメール heiseikai@heisei-kai.jp

広告

4月12日(日)は長野県議会議員一般選挙 4月26日(日)は岡谷市議会議員一般選挙の投票日です



期日前投票

仕事やレジャーなどで、投票日に投票所へ行くことができない見込みの場合は、期日前投票制度をご利用ください。

期間…長野県議会議員一般選挙：4月4日(土)～11日(土)

岡谷市議会議員一般選挙：4月20日(月)～25日(土)

時間…午前8時30分～午後8時

場所…市役所2階 202会議室

〈12日の県議会議員選挙の投票について〉

平成27年1月3日以降、県内で住所異動した人は、前住所地で投票を行うことになります。投票の際、「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」の提出が必要になります。

投票所入場券が新しくなります

入場券の裏側が、期日前投票に必要な宣誓書になっています。期日前投票を行う場合は、あらかじめ住所、氏名、生年月日など記入してお持ちください(投票日当日は記入の必要がありません)。

※詳しくはお問い合わせください。

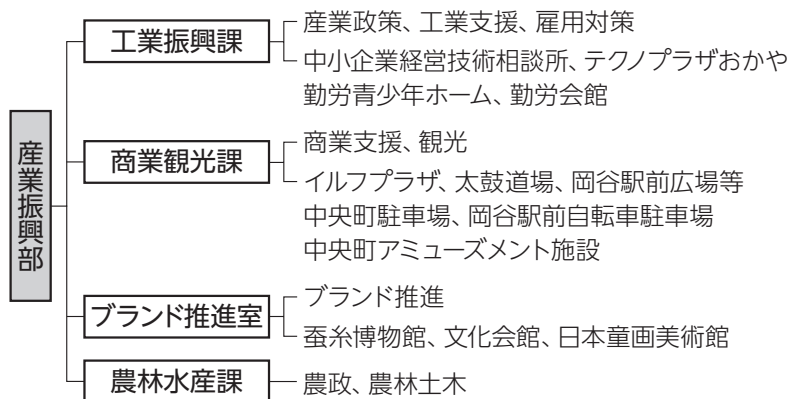
問合せ●選挙管理委員会事務局(内線1246)

4月1日から市の組織が変わります

●経済部を産業振興部に再編します

既存企業に対するより一層の支援、国の地方創生における企業立地や移住促進への対応、これからのまちづくりの柱ともなるべき地域資源を活用したまちづくりの推進などを踏まえ、経済部を、ブランド推進室を含めた「産業振興部」に再編します。産業振興担当副市長のもと、従来にも増して戦略的に、さらなる産業の振興と育成支援を図り、第4次岡谷市総合計画後期基本計画の重点プロジェクトである「たくましい産業の創造」をより積極的に推進していきます。

産業振興部の新たな組織体制は、以下のとおりです。



- 部名を「産業振興部」に改称。
- ブランド推進室を企画政策部から産業振興部へ移管。
- 産業振興戦略室と工業振興課を統合し、工業振興課に「産業政策」担当を新設。
- 工業振興課の雇用対策・人材活用担当を「雇用対策」担当に改称。
- 商業観光課の商業担当を「商業支援」担当に改称。

●総合教育会議を設置します

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、市長と教育委員会で構成する「岡谷市総合教育会議」を設置します。会議では、教育行政の大綱の策定などについて協議調整を行います。

●諏訪広域消防一元化に伴い、消防課を再編します

諏訪広域消防一元化に伴い、市の消防課は現行の消防、予防、施設の3担当から、「消防」の1担当に再編し、岡谷消防署(新庁舎)において業務を執行します。

●まち・ひと・しごと創生推進室を設置します

地方創生に関する岡谷市総合戦略、岡谷市人口ビジョンの策定や進行管理を着実に進め、戦略的な施策推進を図るため、企画政策部内に「まち・ひと・しごと創生推進室」を設置します。

●スポーツ振興課に冬季国体準備主幹を配置します

長野県開催となる平成29年国体冬季大会の、アイスホッケー競技の一部が岡谷市で開催されることから、スポーツ振興課に臨時的職として「冬季国体準備主幹」を配置します。

●国際交流センターは旧市役所庁舎へ移転します

公益財団法人おかや文化振興事業団が、旧市役所庁舎の一角を事務所として利用することに合わせ、国際交流センターも、市役所庁舎1階から旧市役所庁舎へ移転します。移転後の空きスペースは、情報公開コーナーとして利用します。

問合せ●企画課(内線1526)